

あなたの力を地域の子育て活動に！

子育てボランティア募集中！

保育経験・読み聞かせ・手遊び・体操・工作・リトミック…
そんな特技を持っている方、ぜひ地域の子育てに力を発揮してください！



どんなことを
するの？

子育てグループや地域のお子さん
が集まる場で、保育、リトミック、
遊戯指導など、ご経験に合わせた
活動をしていただけます。

活動
日時は？

原則として
月～土曜9～17時
の間で1回
3時間以内です。

登録の
条件は？

- ・川崎市内を主な活動地域とし、子育て支援に理解と熱意を有する18歳以上の方。
- ・読み聞かせや音楽、体操などを通じた指導の一定の活動経験を有する方や、保育ボランティア研修の履修者。

登録の
方法は？

麻生区ホームページまたは区役所担当窓口で
配布している「子育てボランティア登録票」
に記入の上、以下の事務局にご提出ください。

ボランティアは
実費ですか？

経費として1回1,500円
をお支払いします。



詳しくは麻生区ホームページで

<https://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000138834.html>

「子育てボランティア募集（麻生区子育て人材バンク）」



【お申込みはこちら】麻生区子育て人材バンク事務局

NPO法人 アイゼン
〒215-0023 川崎市麻生区片平2丁目30番1号
電話1：044-819-6919
電話2：090-7902-6285【井坂】
メール：moto@npo-aizen.jp

主催

麻生区役所
地域みまもり支援センター
地域ケア推進課
電話：044-965-5303



子育て ボランティアを 派遣します！

麻生区子育て人材バンク
利用会員募集中！

ボランティア
派遣料金
無料

ママ友と情報交換
している間、
子どもを見てほしい



子育てグループ

楽しい手遊びを
教えて！



子育てサロン・町会の子ども会

NEW!

麻生区子育て人材バンク事務局



子育てボランティア



詳しい内容は麻生区ホームページから

<https://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000058607.html>

あさお

麻生区子育て人材バンク

検索





麻生区子育て人材バンクとは？



子育てボランティアを紹介します！



地域の子育て活動に、ボランティアを依頼できます

地域全体で子育て支援を行うことを目的として、平成18年12月から実施している麻生区の事業です。子育てグループや子育て支援を目的とした地域活動の主催者へ「子育てボランティア」を派遣し、保育や遊戯指導などを行うことで、その活動を支援します。

← 利用するには



ボランティアの派遣は、だれでも利用できますか？

利用できるのは

- A 子育てグループ
- B 子育て支援を目的に地域活動をしている方

「子育てサロン」や「町会の子ども会」、子育てグループ結成前の方も利用できます！

いずれも区内で活動し、保護者と子3組以上を対象とするなどの要件があります。

※ B は令和6年度から対象となりました！



どのようなことをしてくれますか？

「保育」「歌」「リズム体操」「読み聞かせ」「遊戯指導」「手遊び」「リトミック」など、ボランティアさんによってさまざまです。



← 利用するには



利用方法は？

次のいずれかの方法でお申込みください。

- 1 麻生区のホームページの専用申込フォームからの申込み
- 2 「派遣依頼書」を事務局(裏表紙参照)宛送付
初めて利用する場合は、この申込みをもって「利用会員」として登録されます。



依頼できる日時は？

原則として、月～土曜の午前9時～午後5時までの間の3時間以内です。一日のご利用は1回までです。



料金は？
利用回数や人数に制限はありますか？

ボランティアの派遣は無料ですが、内容によっては別途必要経費負担の場合があります。

派遣の人数は年度ごとに

- A 子育てグループ…12人まで
- B 子育て支援を目的に地域活動をしている方…6人までです。



Aさん

主な活動内容

リトミック、歌、リズム遊びや運動、読み聞かせ、季節に合わせた活動や制作など

主な活動日時

月・木曜の午前中

プロフィール（活動歴）

習い事教室で子どもたちに音楽を教える仕事をしていました。出産をきっかけに保育士・リトミックの資格を取り、現在は子どもと関わる仕事のかたわら、娘たちもお世話になった子育てサークルへのボランティア活動を行っています。



Bさん

主な活動内容

手遊び、童謡（歌絵本から）、読み聞かせ、パネルシアター、大型絵本など

主な活動日時

第1・3木曜の午前中

プロフィール（活動歴）

保育士をしていました。子育てグループから読み聞かせをお願いされ、20周年お祝い会には多くの参加があり、続けることの大切さを感じています。現在は子育てボランティアの中で、子育ての悩み相談など、一人一人とお話をしています。